

JP58100950U

Publication number: JP58100950U

Publication date: 1983-07-09

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: *B25D9/00; B02C1/00; B02C1/02; E01C23/12;
E04G23/08; B25D9/00; B02C1/00; E01C23/00;
E04G23/08; (IPC1-7): E04G23/08; B02C1/00;
B25D9/00; E01C23/12*

- european:

Application number: JP19810193829U 19811229

Priority number(s): JP19810193829U 19811229

Report a data error here

Abstract not available for JP58100950U

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑤ Int. Cl.⁸
E 04 G 23/08
B 02 C 1/00
B 25 D 9/00
E 01 C 23/12

識別記号

庁内整理番号

③ 公開 昭和58年(1983)7月9日

7322—2E
7108—4D
7505—2D
8005—2D

審査請求 有

(全 2 頁)

④ 作業用コンクリート破碎装置

東京都大田区仲池上 2—8—13

① 実 願 昭56—193829

⑦ 出 願 人 株式会社ストーン・インポート

② 出 願 昭56(1981)12月29日

東京都大田区仲池上 2—8—13

⑧ 考 案 者 神沢真明

⑧ 代 理 人 弁理士 武田賢市

⑥ 実用新案登録請求の範囲

作業機のアーム先端にブラケット 2 を介して取付けられる内部上方にシリンダ 6 の尾端を連結したボデー 3 と、該ボデー 3 の前面下端に突設された固定下刃 4 と、該固定下刃 4 の基部に軸着されて固定下刃 4 との間でコンクリートを噛砕く可動上刃 5 とからなり、固定下刃 4 は縦横の交差する刃により形成される複数個の穴 13 を有すると共に、可動上刃 5 は下面に固定下刃 4 の穴 13 に対応する複数個の段差のある歯 15、16 が突設されていて先端部にボデー 3 におけるシリンダ 6 のピストンロッド 17 の先端が連結されている作業

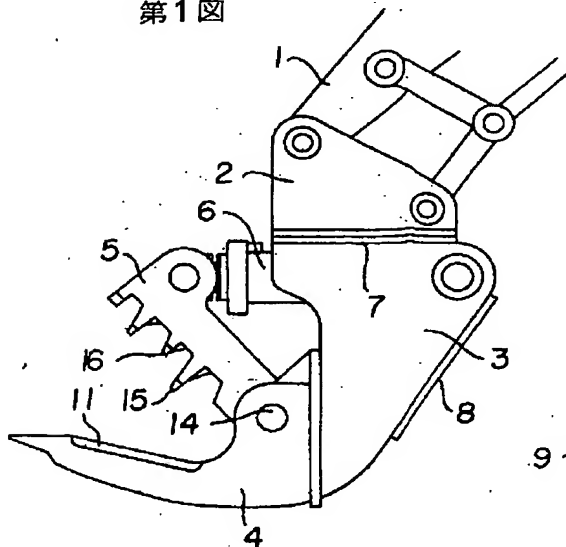
用コンクリート破碎装置。

図面の簡単な説明

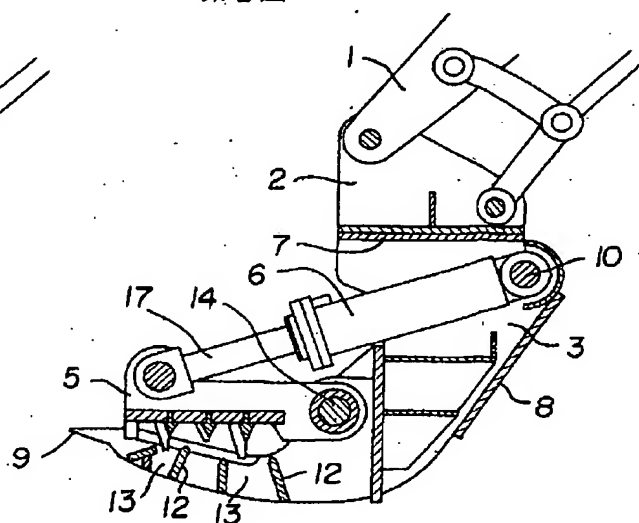
第 1 図は本案に係るコンクリート破碎装置の実施例を示す可動上刃を開いた状態の側面図、第 2 図は刃を閉じた状態における側面の断面図、第 3 図は可動上刃の斜視図、第 4 図は固定下刃の斜視図、第 5 図は使用状態を示す側面図である。

図において、2:ブラケット、3:ボデー、4:固定下刃、5:可動上刃、6:油圧シリンダ、7、8:ブラケット連結部、13:固定下刃穴、15、16:可動上刃の歯、17:ピストンロッド。

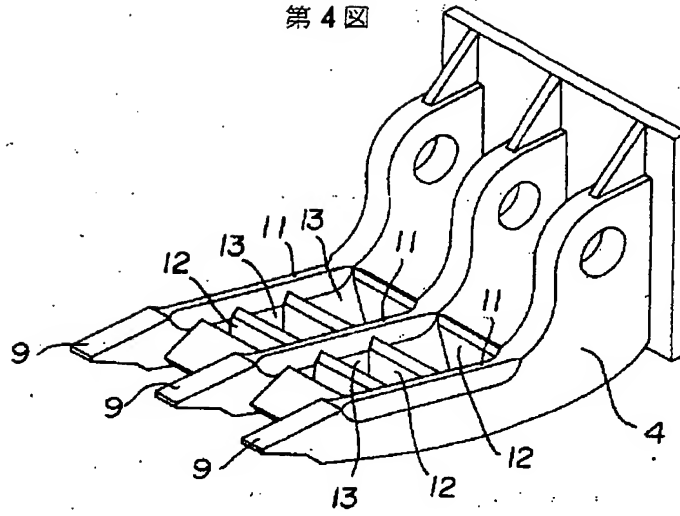
第 1 図



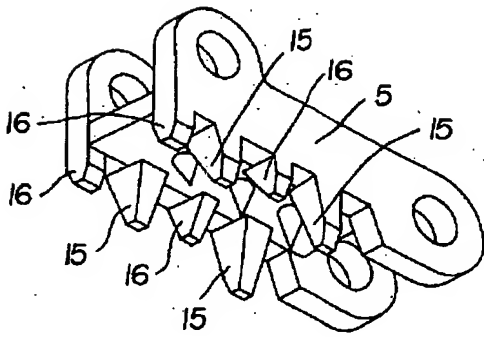
第 2 図



第4図



第3図



第5図

